

記載例

外国人との婚姻による氏の変更届

(戸籍法107条2項の届)

令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出

在メルボルン日本国総領事 殿

【留意事項】

- ・この届出は婚姻成立日より6カ月を経過している場合は受理できません。
- ・外国人配偶者の氏に変更する場合のみご利用いただけます。ご自身の氏と配偶者の氏をつなげて登録する結合氏等の場合は家庭裁判の許可が必要です。
- ・黒インクのペンまたは黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で丁寧に書いてください。

(フリガナ) 氏を変更する 人の 氏名	変更前 氏	ガイム	名	ショウコ	平成 XX 年 XX 月 XX 日生	
	外務	省子				
住所	オーストラリア連邦ビクトリア州ブライトン, OO通り570番				婚姻後の本籍地を記載してください。	
本籍	筆頭者の氏名	外務 省子		番地番	2	ご自身の氏名を記載してください。
(フリガナ) 氏	変更前	ガイム	変更後	スミス		
	外務	スミス				
配偶者の氏名	氏	スミス	名	ピータージョン		
婚姻年月日	令和 XX 年 XX 月 XX 日				既にお子様がいっしょって、ご自身の戸籍に入っている場合は、本籍を記載してください。	
氏を変更した後の本籍	(氏を変更する人の戸籍に他の人がある場合のみ書いてください)				番地番	
その他	次の人の父母欄の氏を更正してください					戸籍上の氏名で楷書体で署名してください。押印する場合は、印鑑若しくは右手の親指で拇印してください。
届出人署名 (※押印は任意) (変更前の氏名)	外務 省子				印	

記入の注意

筆頭者の氏名欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

日中連絡のつく電話番号 : 04XX-XXX-XXX
Eメールアドレス : OOO@OOO.com